

D ライセンスコーチ養成講習会 岐阜②コース 報告書

日 程：2026年1月10日（土）

場 所：講義会場・長良川スポーツプラザ大会議室 実技会場・新日本ガス球技メドウ

参 加 者：56人

チューター：井森 秀歩・西尾 真央・蒲 成人・高田 樹宜・寺田 亮太

【参加者の感想】

・未経験者での参加でしたが、指導者として必要な事に触れ、これから子供たちと共に学び続けようと思える、良い講習でした。 山本 将平さん(新宮 SS)

・プレーヤーズファースト、常に選手の日線を意識して、指導者・選手双方向の良いチームづくりを心がけていくことを学びました。ご指導いただいたチューターの皆様ありがとうございました。

山口 徹也さん(各務原中央サッカースポーツ少年団)

・チューターの方がとても楽しく講習を考えてくださりオープンマインドの精神で講習に臨むことができました。1日だけでなく、次はもう少し深く学んでみたい、Cライセンスを取ってみたいという気持ちにもなりました。本日はありがとうございました。

福井 康平さん(FC各務原 South)

・セーフゲーディングについてよく理解できたので、指導の現場で生かしていきたいです。常に自分と選手と向き合い、考え、気づけるようにしたいと思います。

横山 雅哲さん(FC岐阜)

・数年前にDライセンスを取得しましたが、更新できず失効して、今回再受講しました。前は座学大半でしたが、今回はグループディスカッション形式で有意義な講習だったと感じます。子どもとの接し方も双方向で関わりを深めていきたいと思っています。ありがとうございました。

有我 朋大さん(加納西スポーツ少年団サッカー部)

【担当チューターより成果と課題】

56名と多くの方にご参加いただき、心より感謝申し上げます。

Dライセンスコーチ養成講習会では、「サッカーの楽しさ」「安全・安心な環境づくり」「セーフゲーディング」を主なテーマとして、講義および実技を実施しました。講義では一方的に話を聞く形式にとどまらず、参加者同士によるディスカッションを行い、立場や環境の異なる意見を共有しながら理解を深める、非常に有意義な時間となりました。

特に「セーフゲーディング」の考え方については、多くの参加者から「大変勉強になった」との声が寄せられました。今後、講習会に参加された方々を通じて、子どもたちのサッカー環境がより一層「楽しく・安全で安心」なものへと広がっていくことを期待します。

井森 秀歩

【講義・実技の様子】

